

すもうのうんちく

## 相撲博物館への手紙・相撲博物館からの手紙

2017年。大相撲九州場所がちょうどその時にやっていたので、相撲中継を観てくる宿題を出しました。そして、見ていてわかったこと、不思議に思ったことなどを発表してもらいました。

さすが、2年生です。そぼくな疑問がおもしろいです。

### わかったこと

「土俵は高いところにあった」「座席が階段のようになっていて、後ろの人が見やすいようになっていた」「太っている人ばかりだと思ったけど、やせている人もいた」「体が大きいからと言って勝るとはきまっていないことがわかった」「日本人だけじゃなく、ブラジル、モンゴル、ジョージアなどいろいろな国の人がいた」

### 不思議に思ったこと

「はだかで寒くないのか?」「はだかではずかしくないのか?」「体の大きい人と小さい人が対戦するのに文句を言わないのか」「どうしてちょんまげをしているの?」「まわしの色はどうやってきまるのか?」「おすもうさんのおなかのまわりのまわしのよこについているひもはなにかな?」「おすもうさんは、ぶつかり合っただけがはしないのか?」「すもうが終わった後に、勝った人が何のふくろをもらっているのか?」

先生が答えられる質問に対しては、答えましたが、それでも、分からないことがあったので、相撲博物館に質問を書いた手紙を出して、聞くことにしました。すると、2週間ぐらいして、返事がきました。そこには、質問の答えと、写真資料が入っていました。

香芝市立下田小学校 2年1組 32名のみんなへ

返事が遅くなってごめんなさい。この度はお手紙ありがとうございました。  
相撲(すもう)に興味を持ってくださるごうれい입니다。  
絹(つな)でつくった土俵(どひょう)もしゃしんでみました。キレイにできていますばらしいです!ケガには気をつけて、楽しんでください。

さて、7つのしつもの答えを下に書きました。写真も合わせてみてね。

ながくなっちゃってごめんね。おすもうについて、わかってもらえたかな?  
また、なにかわからないことがあったら、お手紙ください。少し時間がかかっちゃうこともあるけど、かならずこたえます。  
あと、香芝市のとなり葛城市(かつらぎし)にある「相撲館(すもうかん)」がオススメです。土俵にあがるコーナーもあってすごく楽しいよ!!  
ぜひ行ってみてください!!

公益財団法人 日本相撲協会  
**相撲博物館**  
〒130-0015 東京都葛城市長瀬一丁目3番9号  
電話 東京(3622) 0366 奉  
長瀬

子どもたちの質問事項	相撲博物館からの回答
① どうしてしおをまくのですか?	・自分と土俵を清めるため。(照富士が塩をまく写真)
② まわしのよこについているひもは何ですか?	・まわしについているひもは「さがり」と言い、前を隠す意味がある。(石浦のさがりの写真)
③ まわしの色はきまっているのですか?	・黒・紫色系統となっている。TV放送するようになった頃から、いろんな色が使われるようになり、協会としては黙認している。
④ どうしてちょんまげをしているのですか?	・明治時代になって多くの人はちょんまげをやめたが、力士はちょんまげ以外は似合わないと言うことで続けられた。頭を保護する役目もある。(白鵬の大銀杏とふだんのちょんまげの写真)
⑤ どうしてはだかですもうをするのですか? さむくないのですか?	・平安時代から続く伝統。純粋に力を比べるための格好だと思う。普段は和服を着て、寒い冬にはコートも着る。
⑥ かったときにもらうのは何ですか? 何が入っているのですか?	・懸賞と言って、中にはお金が入っている。幕内の取組には、お金をかけることができ勝者に渡される。
⑦ どうして土ひょうは高いのですか? あぶくないのですか?	・土俵の高さは約60cm。これは、①見やすくするため、②ケガをしないようにするための2つの意味がある。高くすることで、受け身をとる時間が確保される。

授業が終わった後、授業の感想と質問に対してのお礼の返事を書きました。先生は東京に行く用事があったので、返事を書いてくださった長瀬さんという方に、お礼の手紙を渡しました。

# 別紙



①塩をまく照ノ富士 (てるのふじ)



②さがりをわかる石浦 (いしうら)



⑤錦木 (にしきぎ) の夏服



④とりくみをおえて、ちょんまげにした白鵬 (はくほう)



④白鵬の大銀杏 (おおいちょう)



⑤宝富士 (たからふじ) の冬服



⑥けんしょうをもらった御嶽海 (みたけうみ)